

第9回 PVP 研究会学術集会 プログラム

テクノロジーとテクニックの進化 : Evolution of technology & technique

日 時: 2020年9月12日(土) 15:15 ~ 18:00

会 場: 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 204

奈良県奈良市三条大路一丁目 691-1

- 開会の挨拶 第9回学術集会 会長
後藤百万 (独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院) 15:15~15:20
- 臨床研究の報告 15:20~15:30
司会: 山口秋人 (原三信病院)
講師: 関 成人 (九州中央病院)
「各種レーザー蒸散術の周術期データ: 単施設における比較検討」
- 一般演題 発表7分 質疑応答3分 15:30~16:20
座長: 神田英輝 (三重県立総合医療センター)
 1. 九州中央病院における PVP (XPS) の初期経験
○出嶋 卓、宋 裕賢、関 成人 (九州中央病院)
 2. 当院における GreenLight XPS™ を用いた光選択的前立腺蒸散術 (PVP-XPS) の初期経験について
○飯田 如 (医療法人 飯田クリニック)
 3. 23Fr scope でのトリウムレーザー前立腺蒸散術 (REAL ThuVAP: Thulium vaporization prostate) の工夫と治療成績
○篠原雅岳、松下千枝、坂 宗久、平尾佳彦 (大阪暁明館病院 泌尿器科)
 4. 日進月歩の技術の恩恵に与りつつも、原点回帰を忘れないことこそが PVP の技術向上に通ずる
○野村博之、山口秋人、内藤誠二、横溝 晃 (原三信病院 泌尿器科)
※発表者交代 野村博之 → 山口秋人
 5. 当院における 200W トリウムレーザーを用いた経尿道的前立腺レーザー蒸散術の初期経験 (同一術者による 120WLBO レーザーを用いた PVP との比較)
○平林 淳、古澤 淳 (名古屋市立緑市民病院)
※音声付パワーポイントで発表

- シンポジウム「Large prostate に対するテクノロジーとテクニック
(大きな前立腺腺腫における XPS の利点と手術手技について)」 16:25～17:25

座長：野村博之（原三信病院）※座長交代 野村博之 → 山口秋人

発表 各 15 分

1. 80ml 以上の大きな BPH に対する 180wXPS-PVP の治療成績の検討
～120wHPS-PVP と比較して～ 桑原勝孝（長久保病院）
2. Large BPH に対する GreenLight XPS の利点とは？ 黒松 功（名古屋セントラル病院）
3. Large BPH に対する XPS のメリットとは？
単一術者による HPS 使用症例との比較検討 飯田 如（医療法人 飯田クリニック）
※1 番目と 2 番目の講演については音声付パワーポイントで発表

総合討論 15 分

- イブニングセミナー「XPS-PVP：導入した理由・その後の変化」 17:25～17:55

座長：後藤百万（独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院）

演者：細井隆之（竹田総合病院 泌尿器科）

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

- 次回学術集会会長挨拶・閉会の挨拶 平尾佳彦（大阪暁明館病院） 17:55～18:00

※ 学術集会終了後の情報交換会は中止とさせていただきます

主催：PVP 研究会